

TAMIAS

くまもと県振連だより ータミアスー

KUMAMOTO FEDRATION OF SHOPPING CENTER PROMOTION ASSOCIATIONS

5
May 2019
VOL.66

「タミアス」はギリシャ語で「店主」の意味。
「くまもと県振連=熊本県商店街振興連合会」
は店主の元気をつくる組織です。



熊本地震からの復興、街の活性化を願い開催された
TGC kumamoto 2019 by TOKYO GIRLS COLLECTION
2019.4.20 SAT 花畑広場で開催。

CONTENTS

- TGC kumamoto 2019 1
- 牛深ハイヤに参加して 2
- 国のキャッシュレス決済補助と消費者還元事業について 3
- 熊本県商店街活性化協議会設立へ向けて 4
- 第25回九州国際スリーデーマーチ開催 5
- 店主活動支援事業 参加商店街を募集します! 6
- 新役員就任のご挨拶 7~8
- 平成を振り返って商店街は今 9
- いってみなっせ! 10
- これよかばい! 10
- お元気ですか商店街 11
- 各商店街イベント予定 11

TGC

KUMAMOTO 2019

by TOKYO GIRLS COLLECTION

熊本市中心商店街等連合協議会 会長 **安田 二郎**

熊本初、東京ガールズコレクションが、平成31年4月20日に、グランメッセで開催されました。開催の目的は、

- 1.熊本地震からの復旧・復興
- 2.ファッションを通じた「まちづくり・ひとづくり・しごとづくり」
- 3.インバウンド等交流人口の拡大

の3つです。

東京ガールズコレクション実行委員会主催。熊本市とTGC熊本推進委員会が共催。

くまもとファッション協会の久我会長を委員長、大西熊本市長を副委員長とし、平成29年10月のTGC熊本検討・準備委員会から始まり、若者中心の企画検討委員会も立ち上げ、TGC熊本推進委員会へと会議を進めて参りました。中心商店街との連携が必要ということで、中商協も会議に加わり、協賛企業や県内自治体の協力を仰ぎながら、企画・制作の(株)W TOKYOと会議を重ねて参りました。

当日は約11,700人が参加。約8割は熊本からの参加でした。中条あやみ・桐谷美玲や白石麻衣などの有名人がステージに登場すると大きな歓声が上がっていました。モデルも演出もカメラも、すべて流石プロという感じでした。

また、熊本市主催のTGCガーデンくまもと2019が花畑広場で、4月20日と21日の二日間開催。21日には、TGC熊本2019に出演した市民モデルの5名や、プロのモデル3名も参加して、ウォーキングやトークショーで会場を盛り上げ、7,500人が参加しました。

中商協としては、グランメッセと花畑広場でのTGCイベントを見に来た方に、TGC熊本2019まちなかサービスチケットを配布しました。これには、中商協の約65店舗が参加し、このチケットを持参された方に割引等のサービスすることにより、熊本市中心部への誘客を実施しました。このTGCは、3年連続で開催することが予定されています。イベントの反省を踏まえ、来年以降はもっといいものにしていきたいと思えます。熊本は、以前よりファッション性の高い街です。他の都市で開催されるTGCに負けないものを作っていけたらと思えます。



牛深ハイヤに参加して

平成31年4月20日(土)～21日(日)開催

上通商栄会女性部会 副会長 **長野 成美**

平成31年4月20日(土)、21日(日)に県振連メンバー11名で「第48回 牛深ハイヤ祭り」に参加して商店街を踊りながら練り歩きました。

「牛深ハイヤ節」が誕生したのは江戸時代後期とされています。

ハイヤ節とは、牛深に寄港した船乗りたちをもてなすために牛深の女性たちが歌い始めた唄です。古くから天然の良港であり豊かな海産物の産地でもあった牛深港は、日本各地に寄港する北前船などのシケ待ちの港としても賑わっていました。この船乗りたちと牛深の女性たちが歌い踊っていたものが、「牛深ハイヤ節」の始まりとされています。全国40ヶ所のハイヤ系民謡のルーツとされており、「元祖ハイヤ節」として有名です。

牛深においては、ハイヤ節が伝統芸能として歌い継がれるようになり、これに踊りを加えた牛深ハイヤ祭りも開催されるようになりました。

この牛深ハイヤ祭りは、現在でも毎年4月に開催され、約3,000人の参加者が牛深の中心街を練り歩くハイヤ総踊りや、漁船による船団パレードなど様々なイベントを実施し、市内外より多くの観光客が詰めかける一大イベントとなっています。

私も初めての飛び入り一般参加でしたが、とても楽しく踊ることが出来ました。祭りの優美さ、荘厳さ、迫力を肌で感じる事ができました。また、牛深の商店街の方々にはバーベキューも準備していただき、日頃口にできない珍しい特産物などを食することができました。おもてなしに感謝申し上げます。

次の日は、朝から勇壮な漁船団海上パレードに参加しました。色鮮やかな大漁旗を掲げた須口かし網組合の船、約40隻が、牛深港の内外を、水しぶきを上げながら縦一列で行進しました。岸壁に陣取った見物客から歓声が上がっていました。

とても充実した楽しい二日間でした。是非来年も参加したいなあと帰路につきました。





国のキャッシュレス決済補助と 消費者還元事業について

下通繁栄会 会長 **櫻井 貴浩**

本年10月に予定されている消費税増税10%後の消費喚起と、来年まで続く世界大会のインバウンド需要を取り込むために、国が中小事業者と利用者に補助する事業総額2,800億円が確定した。



- 「キャッシュレス決済」とは、お金を支払う時に現金以外の方法を使う決済方法で、
1. 現在普及している、半月から一ヶ月後に支払いするクレジットカードなどの「後払い」
 2. あらかじめ一定の金額を記録媒体カードにチャージし、その金額内で使用するスゴカやナナコなどの「プリペイド式」
 3. 商品などを購入すると同時に引き落とされ支払いが完了するデビットカード等「即時払い」があり、その決済をするツールとして、「スマホ決済」のサービスが東南アジアを中心に急速に普及している。

この「スマホ決済」は、大きく分けると以下2つになる。

- (1) スマホの決済アプリに電子マネーやクレジットカードを登録し、専用端末にスマホをかざすことで決済できるおサイフケータイやApple Pay等の「非接触型」
- (2) 画面に表示される「QRコード」を読み取る（読みとってもらう）ことで決済が完了する方法、スマホの決済アプリなどでQRコードを利用者自ら表示する方法と、店舗にある同コードを利用者のスマホで読み取ることで決済が行える方法がある。

10月から来年6月までの9ヶ月間ではあるが、このキャッシュレス決済事業に参加するために、クレジット会社等の決済事業者は、加盟店手数料を3.25%以下にすることが条件となっており、中小店舗にはその手数料の3分の1を国が補助する。加えて、導入する決済端末や付属機器、設置費用、タブレット、スマートフォンの費用は、3分の1を決済事業者が、残り3分の2を国が補助し、自己負担無しで導入可能である。

また、消費者が中小店舗でキャッシュレス決済を行った場合、個別店舗では5%、フランチャイズチェーン加盟店などでは、2%のポイントが消費者に還元され、一層の利用の増大が期待できる。（一律ではなく、大型店舗は補助対象外、現在詳細については内容が未確定なものがある）

日本では偽造紙幣がなく現金の信用が高いためキャッシュレス決済利用は少なく見えるが、この秋の二大イベントに向けて、店舗も消費者も特典があるので、特に未導入の店舗は早めに、地元のクレジット会社等を始め各地域の市、会議所、中央会等機関に相談されてはいかがだろうか。

詳細は

キャッシュレス消費者還元事業 で 検索

<https://cashless.go.jp>

熊本県商店街活性化協議会設立へ向けて

熊本県商店街振興組合連合会 会長 **劔羽 逸朗**

平素より、当県振連に対し日頃よりご理解ご指導を賜っております事に感謝申し上げます。

皆様もご承知の通り、商店街振興組合は、昭和37年に制定された「商店街振興組合法」に基づき設立された法人組織であり、生活環境を整備するために、アーケード・街路灯等の環境整備事業、売り出し・イベント等の共同販促事業を行い、買い物の場として地域経済を支え、地域コミュニケーションの創出に貢献してきました。

しかしながら、平成に入り日米構造協議後の規制緩和及び平成12年の大規模小売店舗法の撤廃を受け、売り場面積は異常なほど増加し、売上高の坪効率減少に繋がると共に、インターネット等による買い物行動の変化により商店街にとってその影響は計り知れないものがあります。加えて少子高齢化の影響もあり全国の商店街組織の衰退、減少が著しいのが現状であります。

当県振連においても同様の状況にあり、組織力を高めるため、前々からの課題でありました会員拡大に向け平成30年度の事業計画に記載させて頂きました。

事業実施に向け、県内全域の商店街を把握するため県にお尋ねし「平成29年度熊本県商店街実対調査基礎調査票」を頂いたところ、県内には189の商店街(含む県振連18)が存在し当県振連以外の商店街振興組合はほとんど無い事が分かりました。

この事を受け、何とか当県振連以外の任意商店街と連携を図る事が出来ないかと考え、指導団体である「中小企業団体中央会」に相談させて頂いたところ「協議会」組織であれば可能であるとの事で協議会会則の叩き台を示して頂きました。

これにより、名称を「熊本県商店街活性化協議会」として会則案を作成し、現在玉名市・南関町・荒尾市・阿蘇市・小国町・南小国町・菊池市・山鹿市・山都町・水俣市・宇城市・熊本市・大津町の13市町村に出向き、説明を行ったところです。

しかしながら、思った以上に各商店街の状況は厳しく、協議会組織設立には共感を頂くものの、経営者の高齢化・会費負担の問題・商店街規模の問題等により悩まれており、現在熊本市の銀座通り商店街・玉名市の2商店街・菊池市商店街、の計4商店街の参加意向を頂いているところです。

県北の商店街参加の希望は達成できたと思っておりますが、今後も目的を達成して行く為、商店街活性化協議会の実績を積み上げ、更なる参加を促し、大きく育てていければと思っております。

今後は、県振連総会時に「熊本県商店街活性化協議会」を設立し連携を図り、更なる県振連(各商店街・個店)の活性化に繋がられるよう役員一同努力して行きたいと考えておりますので皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。



第25回

九州国際スリーデーマーチ開催

本町2丁目商店街振興組合 代表理事 **橋本 和久**



5月10日(金)~12日(日)八代球磨川河川敷新萩原橋下流において第25回九州国際スリーデーマーチが開催されました。

この大会は開催当初、地元のボランティア団体が中心になり、熊本21ファンドの補助金を利用し「やつしろ見知りフェスタ」というイベントを開催したことが始まりです。これは、八代の市町村合併を考慮し周りの街を見知る目的で、市町村はもちろん4大工場・JA・婦人会・生協・環境団体・多種多様な組合・趣味の会などありとあらゆる団体が参加をして開催されました。

その後、広域行政事務組合にバトンタッチされ、現在は八代市経済文化交流部イベント推進課が企業運営し、多くのボランティア団体の皆さんが協力し開催されています。

大会の名称も「やつしろ見知りフェスタ」から「やつしろよかとこフェスタ」「やつしろツデーマーチ」「やつしろスリーデーマーチ」「九州国際スリーデーマーチ」と市外から来街してもらうウォーキング大会に変化をし、海外・国内からのウォーカーの参加者はもとより地元の幼稚園児・小中高校生の参加もあり3万人を超える規模になっています。

これは10月開催のやつしろ全国花火師競技大会やユネスコ無形民俗文化財の指定を受けた11月23日開催の妙見宮大祭と共に八代の3大イベントとなっています。

コースは3日間に40kmの新緑球磨川コース・火の君コース・20kmの水島万葉の里コース・イグサの里フードバレーコース・アコウの木コースなどの他に10kmコース・5kmコースがあり、日本国内において2ヶ所のみ認定されている国際マーチングリーグ公式大会や日本マーチングリーグ・九州マーチングリーグの公式認定も受けています。

何よりも八代のウォーキング大会と他の大会とは違いは、多くの団体が加盟していた関係で「おもてなしが素晴らしい」と評価を頂いていることです。今回、3日目の12日(日)にアーケードを通過したので、ウォーカーの皆さんに、法被を着用したおかみさん会の皆さんが湯茶接待やバナナを配布致しました。今後とも九州国際スリーデーマーチを側面より盛り上げ協力していきたいと思っています。



	10日	11日	12日
5km		756	286
10km	240	506	550
20km	339	511	393
40km	170	194	192
特別コース	10,608		606
計	11,357	1,967	2,027





商店主活動支援事業

参加商店街を募集します!

4商店街を選定

事業概要

県の委託事業を活用し、商店街のにぎわいを創出するため、地域住民ニーズに応じた課題や解決策を見出し、その解決策に対する実践活動を支援する事業。

専門家を交えて、商店街の課題解決・活性化を目指し、ビジョン及びプランを作成し、プランに基づく実践活動を実行。その後、各チームの取組みを発表し商店街への普及を図る。

事業内容

(1) 支援対象店主の選定

商店街活性化事業への取組みを検討している商店街、また、関心の高い(やる気のある)商店街の希望を募る。その中で**4商店街**を選定いたします。各商店街5名以上の商店主によりプランを策定する。

(2) 課題解決・活性化プラン作成 令和元年7月～11月

① 専門家選定 (各商店街1名ずつの予定)

② 検討会開催 (各商店街3回ずつの予定)

(3) プラン作成発表(4商店街合同) 令和元年11月頃

必要に応じて専門家のアドバイスを受け、取組みプランの発表をする。

(4) 実践活動(各商店街で実践) 令和元年11月～令和2年1月

専門家の意見をもとに、プランを実践。

(5) 実践発表(県振連傘下組合を対象とする) 令和2年2月予定

実践活動を踏まえ、各プランのフィードバックをする。

*助成限度額

各商店街70万円(税込)程度を限度とし、それ以上の経費は自己負担となる。
講師謝金、講師旅費、商店主旅費、事業費(外注費、広告費、資料作成費)

*事業期間

採択決定から2月末日まで

募集期間

令和元年6月3日(月)～令和元年6月28日(金)

応募方法について

申請書(各商店街事務局に送ってあります)に押印のうえ、当県振連までご提出ください

新役員就任のご挨拶

下通繁栄会 事業部長 **桑本 知明**

熊本地震から3年…下通に設置された通行量カウンターによると、2018年の通行量は18百万人を超え、2014年計測開始以来最高の通行量となりました。特に、震災後に一時減少していた海外観光客の増加は顕著で、今年後半に開催される国際スポーツイベントにより更なる増加が期待されます。



ただ、中期的には、商店街の各店舗における営業環境は、急激に変化しており、通行量の増加を生かしている店舗ばかりではありません。中でも、インターネット販売の拡大や、販売員不足により物販店舗の経営はさらに厳しさを増していくと思われまます。

また、今年予定されている桜町再開発ビルの開業や、2021年に予定される熊本駅大型商業施設の開業は、熊本市の人の流れ全体に大きく影響し、中心市街地の重心が移動していく可能性も否定できません。

そうした大きな変化の中、下通繁栄会としては、様々な人がこの街との繋がりに「豊かさ」を感じられるように、商店街活動を実施しています。道路というパブリックスペースに商品と人を露出して店舗と生活者の交流を図る「ストリートバザール」を実施するほか、歳末の「お買い物券販売会」により商店街ショッピングのお得感を演出します。「肥後のつりてまり」や「肥後のひなまつり」では、その制作ワークショップや展示作業も合わせて、伝統的文化に触れ、感じる機会を提供します。その他にも、毎年恒例のゆかた祭り、銀杏祭、ストリートアートプレックス、クリスマスイベント、餅つき、スマホdeスタンプ等…「街」に行くと誰かが何か面白いことやっている…今後ともそんな魅力を感じていただける事業を展開していく予定です。

「街の魅力」の主役は、個性的で魅力的な店主であり、従業員であり、おしゃれな通行人であり、生活者、表現者、学生、子ども、観光客…その街につながる全ての人々だと思っています。下通繁栄会もこの街の魅力を担う一員として、街に関わる人々が交流・会話し、この街の豊かさを感じ、進化させ、表現・発信できる「場作り」に貢献していきたいと考えております。



新役員就任のご挨拶

上通青年会 会長 金城 博之

昨年11月の上通青年会総会におきまして、第27代会長を仰せつかることになりました金城です。

なにぶん、このような大任を仰せつかったのは初めてのことで、文化と歴史と伝統ある上通の青年会の会長の任を受けたことに、あらためて責任の重さを感じております。また、前会長が2年間にわたり粉骨砕身され、成熟した青年会をお引き受けするのは身の引き締まる思いがいたします。

青年会活動としましては、年間を通しての例会、ボウリング大会、藤崎八幡宮秋季例大祭とありますが、主旨は青年会会員の精錬の場であり、相互交流の場であると考えております。

青年会会長としての2年間、青年会会員の為、また商店街の為、ひきつづき青年会活動を継続していくとともに、今後変化する中心商店街の状況の中で、若い青年会員の意見を吸い上げながら、新しい青年会の形を模索していくことが、私の役割と考えておりますので、上通青年会を引き続きよろしくお願い申し上げます。



下通繁栄会青年部 青年部長 村山 公一

この度、下通繁栄会青年部の第25代青年部長に就任します村山公一と申します。どうぞ宜しくお願い申し上げます。まだ下通青年部に入って歳月の浅い私が青年部長という大役を担うこと、また新元号令和元年と節目の年でもあり、光栄かつ責任重大な気持ちですが精一杯務めさせていただきます。

熊本大地震から3年が経過し大分復興も進んでおりますが、熊本城へ足を運ぶとまだまだこれからと感じます。しかし今年は熊本で初となる東京ガールズコレクションが開催され、秋にはラグビーと女子ハンドボールの世界大会も控え、更に9月には熊本の新しい顔の1つになるサクラマチクマモトも開業予定で明るい話題も多数あり、県内外から多くの方々が来熊されるでしょう。

商店街の更なる活性化・賑わい創りのために他の商店街の方々とも協力・連携して、熊本の中心部を盛り上げていこうと思います。

まだまだ未熟な部分も多く、知らないことも多々あります。皆様のご指導とご鞭撻を賜ります様宜しくお願い申し上げます。



平成を振り返って商店街は今…

県振連OB 窪寺 雄敏



天皇の退位により平成から令和に変わった。30年余続いた平成。一体どんな時代だったのだろうか。共同通信社の世論調査によると“良い時代”だったという人が7割を超える結果が出た。なる程、ネット・パソコン・スマホといったコミュニケーション革命がありその普及で国民生活や社会が一変、おかげで便利で豊かな暮らしを享受できるようになった。だが何と云っても戦争がなかったことが“良い時代”に繋がったのではなかろうか。確かに見方に依っては頷ける。

だがよく回想してみると決して良いことばかりではなかった。例えば東日本大震災・阪神淡路大震災等の自然災害。オウム真理教サリン事件・米同時多発テロ・北朝鮮核実験・経済の停滞・少子高齢化による人手不足等々があり、かつて国民が経験したことのない恐怖や不安、暗い面も多々あったことも事実である。

さて、身近なこととして我々が身を置く商店街にとってはどんな年だったのか検証してみたい。市場グローバル化にともない、国の政策が規制緩和に向き、更に車社会が追風となり各地で郊外に大小の商業施設が大量に出店、熊本でも平成7年当たりから10年間で10ヶ所近く競い合うかのように誕生。同時に通信販売・訪問販売・TVやネットショッピング購売が飛躍的に増加、その上消費者のライフスタイルの変化もあり、各地の商店街は壊滅的影響を受け、特に地方都市の商店街は顕著で閉店・廃業が相次ぎ、“シャッター通り”といった誠に不名誉な新語まで生まれてしまった。そう言う意味では平成時代は商店街にとって“受難”の年だったと言えよう。

ところがである。偶然とは思いますが新元号に合わせたかのようにこのところ各地で都心での再開発が大変活発となり熊本でも桜町・駅前と大きな再開発が進み、その界隈にはホテル・マンションが乱立、“都心回帰”が愈々始まるような気配をみせている。商店街にとっては正に追風、汚名挽回の絶好のチャンス到来である。

今こそ叡知を絞り、行動力を駆使して時代に即した新しい街づくりが求められる“令和”という時代が各地の商店街にとって“復興・再生”の年になれば良いかと願っている。

紹介
店舗

田中屋パン店

◆店長:田中 麻子



場 所:熊本市中央区上通町10-21
 電話番号:096-355-5215
 営業時間:8:00~18:15
 (イトインコーナーは、17:45まで)
 定休日:日曜日
 ◆Twitter:@tanakayapan
 ◆Instagram:@tanakayapan_1926



1926年創業 老若男女から愛されるお店です

い
つ
て
み
な
つ
せ
!

上通五丁目商店街(振) 布田 善久

上通アーケード内の肥後銀行上通支店から曲がった草葉町通り沿いにある「田中屋パン店」さん。食パンからサンドイッチ、惣菜パンから菓子パンまでたくさんの種類のパンが並んでいます。

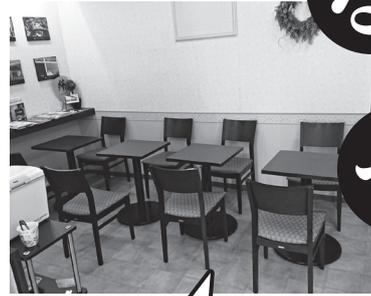
店内奥にはイトインコーナーもありますので、美味しいパンを食べながらちょっと一息つきませんか?



店長の田中麻子さん



人気の“ニッケパン”
ことシナモンロール



店内奥のイトインコーナー



★次回は人吉東九日町商店街振興組合
事務局長 今井詩織さんが紹介します

これよかばい!



革靴の汚れは大きく分けて水性と油性になります。このクリーナーはその両方の汚れを除去する効果があり、毛穴を開かせ靴クリームを乗りを良くします。

写真右の様に振って白濁させてから、クロスに湿して使用します。更に速乾性ですので、短時間で靴磨きを終了させる事ができる優れものです。もちろんプロの私もお店で使用しております!

リーガルシューズ熊本下通店

熊本市中央区下通1-6-1 マエハラビル 2F
 ◆電話/096-325-9313
 ◆定休日/1月1日、毎週木曜日(イベント開催時を除く)
 ◆営業時間/10:30~19:30

★次回は本町2丁目商店街のコケット(中山 美加)さんが
紹介します

今回のお店 リーガルシューズ 熊本下通店

シューケアアドバイザー 前原 孝志郎



リーガル2フェイスローション
1,296円(税込)

お元気であか 商店街

くまもと2019フェスタ熊本城新緑祭



今回の1枚

熊本地震復興応援 九州がっ祭

【開催日】3月30日(土)・31日(日)
【開催場所】熊本城二の丸(メイン会場)

くまもと2019フェスタ 熊本城新緑祭

【開催日】2019年4月27日(土)～5月6日(月・振)
【開催場所】熊本城二の丸広場

熊本地震復興応援 九州がっ祭



各商店街 今後のイベント予定

〈上通商栄会〉

6月～7月※予定
上通アートプロジェクト「デザインあ」
7月6日(土)・7日(日)
竹の日フェスタ2019 in 上通
7月27日(土)・28日(日)
城下町くまもとゆかた祭「上通緑日」

〈新市街商店街振興組合〉

6月15日(土)
高校生もがんばるぞ!
熊本地震復興支援2019
熊本城復旧チャリティーコンサート
7月28日(日)
新市街カラオケバトル※予定
8月(日にちは未定)
夏休み自由研究in新市街

〈下通繁栄会〉

6月15日(土)
ラグビーワールドカップPRイベント
6月16日(日)
eスポーツ選手権熊本県代表決定戦
6月22日(土)
薬物防止キャンペーン
6月29日(土)
郵便局の総合金融相談会
7月27日(土)・28日(日)
第15回城下町くまもと ゆかた祭
うちのワークショップ
7月28日(日)
清正公まつり神幸祭
8月2日(金)
市制130周年記念
くまもと2019フェスタ
第42回火の国まつりに伴う「一斉乾杯」

〈子飼繁栄会商店街振興組合〉

6月1日(土)
第31回子飼100円笑店街
7月1日(月)～19日(金)※予定
お中元感謝セール

〈健軍商店街振興組合〉

6月26日(水)
ピアクレス七夕笹飾りコンクール
7月3日(水)
七夕笹飾りコンクール表彰式及び人形劇鑑賞

〈人吉東九日町商店街振興組合〉

8月12日(月・祝)
なつえびす
【同時開催】
100円焼酎フェス



発行

熊本県商店街振興組合連合会 熊本市中央区練兵町62 第2ロータリービル3F

TEL.096-353-4666 FAX.096-353-4577

E-mail info@kumanet.jp URL http://www.kumanet.jp/

